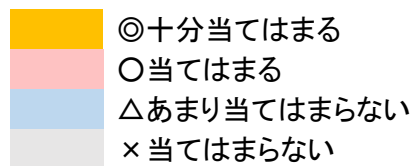


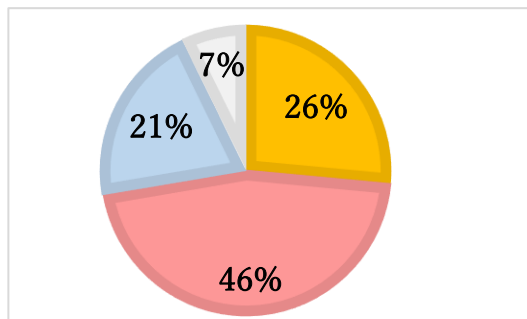
市英語学習に関するアンケート調査結果 <R4.7月実施>

対象：市内小学校・義務教育学校前期課程 5、6年生

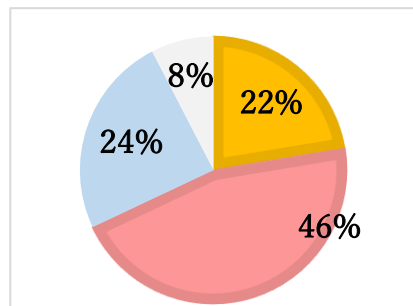
回答数：1023



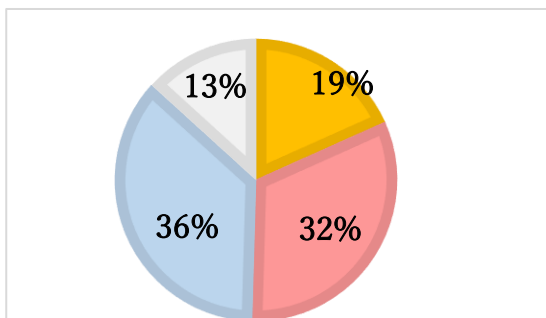
1 英語の学習が好きだ。



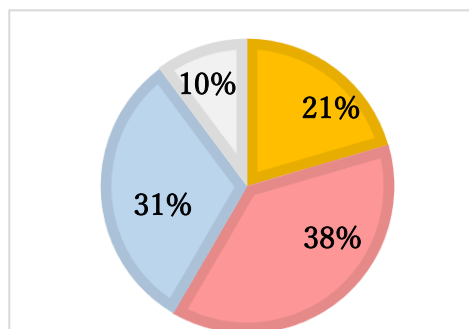
2 英語を聞くことは好きだ。



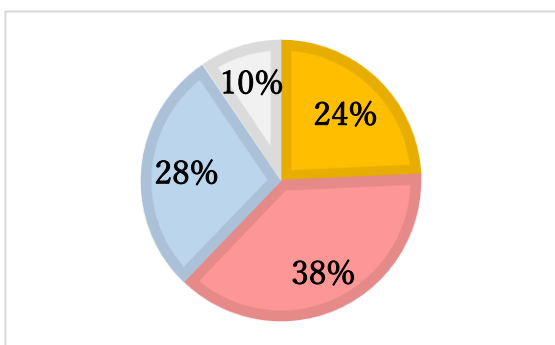
3 英語を読むことは好きだ。



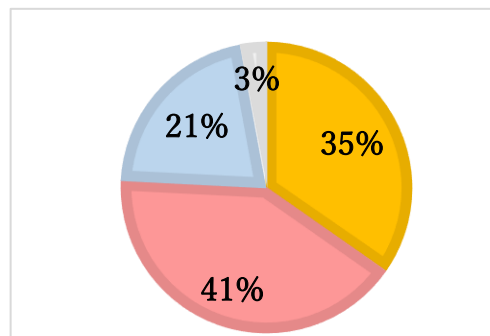
4 英語を話すことは好きだ。



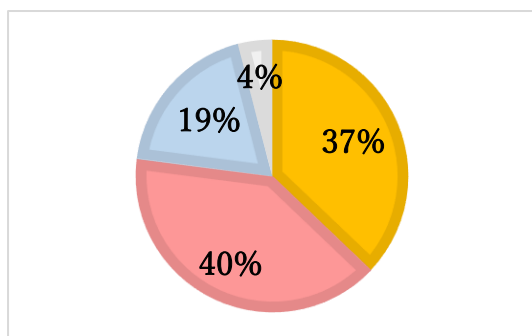
5 英語を書くことは好きだ。



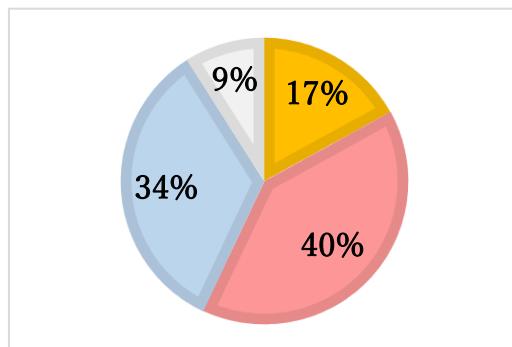
6 英語の授業内容はよく分かる。



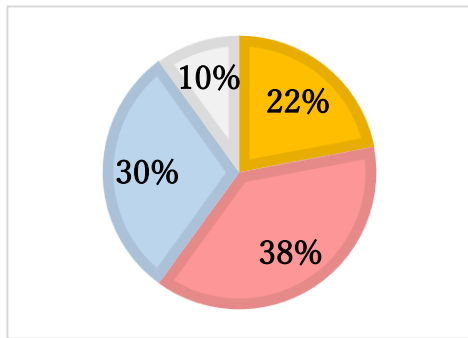
7 英語で友達やALTとコミュニケーションを図ることは楽しい。



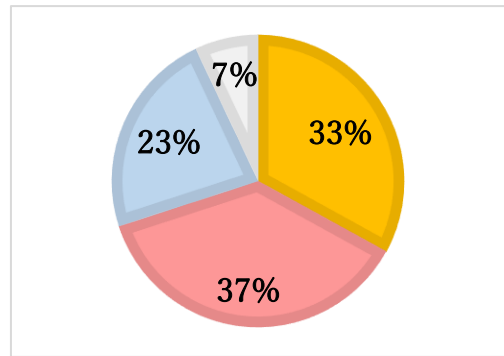
8 授業中、友達や先生、ALTと積極的に英語で話している。



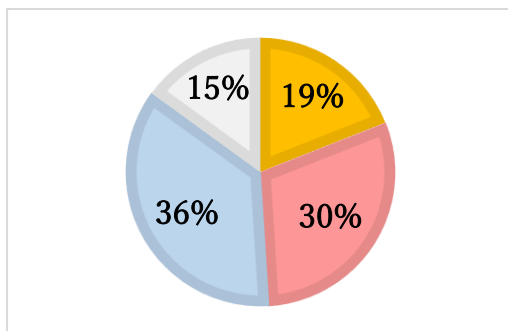
9 自分の思いがうまく英語で伝えられない時は、身振りや手振りを使いながら伝えようとしている。



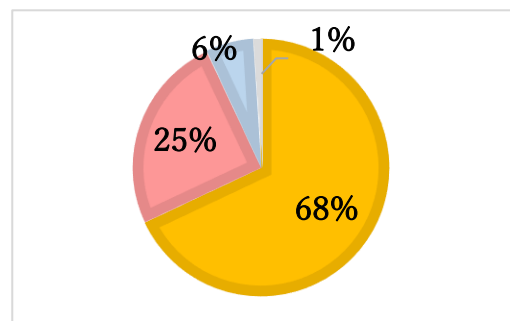
10 日本や外国の、言葉や文化に興味がある。



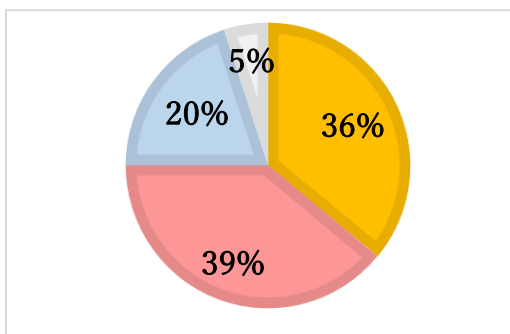
11 自分の学校や身近な地域のことについて、外国の人に英語で紹介したいと思う。



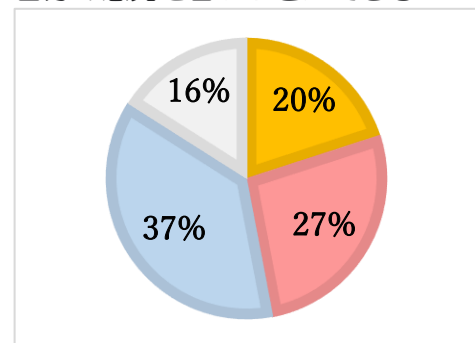
12 英語は将来役に立つと思う。



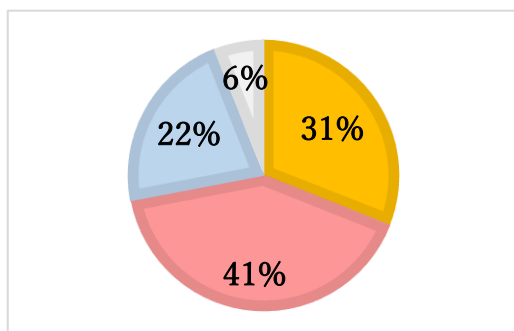
13 もっと英語の勉強をしたいと思う。



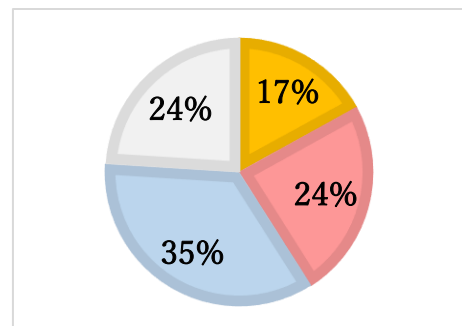
14 英語の授業だけでなく、授業中、進んで自分の意見を言うことができる。



15 英語の授業だけでなく、友達と意見交換したり話し合ったりすることが好きだ。



16 みんなの前で自分の意見を言ったり発表したりすることが好きだ。



17 英語を使ってどのようなことがしたいですか。(主なもの)

- 英語で会話をしたい。・・・多数
- 海外(旅行含む)に行きたい。・・・多数
- 外国の人に日本のよさを知ってほしい。
- 英語で自己紹介をしたい。
- 校外学習でアメリカに行きたい。
- 外国のテレビを見たい。
- 英語で論文を書きたい。
- マザーテレサのように、貧困で困っている人を助けるために色々な言語を話せるようになりたい。
- 英語で手紙を書きたい。
- 一緒にゲームしたい。
- アメリカにいる友達とスムーズにおしゃべりしたい。
- 外国に行って活躍したい。
- 外国の人が困っている時に助けたい。
- 外国人を道案内したい。
- 自分の国を発表したい。
- 海外の小学生たちと触れ合いしたい。
- ALTとたくさん話したい。
- 海外の学生と交流したい。

<アンケート調査結果より考察>

- 「1 英語が好きだ」と肯定的な回答をしている児童は 72%であるが、「あまり好きではない、好きではない」と回答している児童も 28%を占めている。小学校段階から英語に対して苦手意識を持たずに学習に取り組めるよう、今後とも興味関心を高める指導の工夫をお願いしたい。
- 技能別に見ると、「聞く」「話す」「読む」「書く」のうち、「2 英語を聞くことが好き」と肯定的な回答をしている児童は 68%と一番高い結果である。音声で十分に慣れ親しんだ基本的な表現をもとに話したり書いたりする活動につなげることが重要であることから、「聞くこと」の活動を今後も充実させていただきたい。
- 「7 英語で友達や ALT とコミュニケーションを図ることは楽しい」と肯定的な回答の割合が 77%と高く、日頃から子どもたちに興味関心を高める授業を進めていただいていることが分かる。一方、「8 授業中、友達や先生、ALT と積極的に英語で話している」については「あまり当てはまらない、当てはまらない」が 44%に上っている。中学校と同様、「話すことは楽しいが、積極的には話していない」と認識していることが分かる。
- 「11 自分の学校や身近な地域のことについて、外国の人に英語で紹介したいと思う」について肯定的な回答をしている児童は 49%でありあまり高い結果ではないが、「10 日本や外国の言葉や文化に興味がある」について肯定的な回答をしている児童は 70%に上っている。異文化理解を目的とした交流活動等の中で、自国の良さについて紹介する機会を持つなど、子どもたちが主体的に参加できる活動を設定していくことも考えられる。
- 「12 英語は将来役に立つ」と思っている児童は 93%、「13 もっと英語を勉強したい」と思う児童は 75%に上ることから、引き続き学習意欲を高める指導を継続していただきたい。
- 「15 英語の授業だけでなく意見交換したり話し合ったりすることが好きだ」と肯定的に回答している児童は 72%に上ることから、友達との交流活動に積極的に取り組んでいる児童が多いことが分かる。一方、「14 英語の授業だけでなく進んで自分の意見を言うことができる」「16 みんなの前で自分の意見を言ったり、発表したりすることが好きだ」について、「あまり当てはまらない、当てはまらない」と回答している児童は、それぞれ 53%、59%となっている。自分の意見を言ったり、発表したりする活動は様々な教育活動の中で意図的に取れ入れ、個に応じた指導や支援を充実させることで自信を持たせ、自己肯定感を高めていきたい。